



補習校だより

平成25年度 第27号

平成25年11月9日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail hoshuko@bellsouth.net

運動会

校長 永井 晋

11月にもかかわらず大変暑い中、マイアミ補習校最大の行事である運動会が先週行われました。今年度は、生徒会が「マイアミっ子 走れ! ゴールに向かって」というスローガンを考えてくれました。昨年は白組の、そして今年は赤組の勝利に終わりましたが、「ゴールに向かって走った」かどうか大切です。人それぞれのゴールがあったと思いますが、同じ色での団結、競技に出た仲間や家族との協力、競技担当の保護者やボランティアの人たちとの協働、大きくはマイアミ補習校運動会に関わったすべての人たちとの関係等々、これらすべてに「ゴールに向かう」必要があったのです。そして、「ゴールに向かう」ことができたからこそその今年度の運動会の成功があったと思います。

開会式に始まり、新競技台風の目、中学年リレー、幼稚部低学年徒競走、綱引き、二人三脚と前半の競技が続き、中間発表でした。なんとその時点では4点差で白が勝っているという大接戦でした。気合いの入った応援合戦を挟み、後半のスタートです。玉入れ、障害物競走、高学年リレーと続き、毎年1番の見せ場であるマイアミソーランの演舞があり、最後に選抜レースが行われました。どの競技でも真剣に「ゴールに向かって走り」、閉会式を迎えました。

閉会式ではいきなり得点発表です。赤組が勝ったと分かったときの赤の喜びよう、白の落胆ぶりは見ていてとても印象的でした。どちらも一生懸命「ゴールに向かって」頑張ったからこそ喜び、落胆するのです。もちろん、競技である以上勝ち負けはつきまします。しかし、勝っても負けてもちゃんと得るものはあるはずですよ。

最後に例年のことですが、中3生がマイアミソーランを、中2生がラジオ体操を、中1生と小6生が応援団を中心となって全校生徒に教え、上級生が下級生に「ゴールに向かって」たすきをつないでいく。素晴らしいことです。是非来年も一つ上がった学年での活躍を期待しています。

